

平成 19 年 4 月 5 日

## 大塚、巣鴨ぶらりと来てみて！「ぶらり(Burari)」創刊

### ～ 隠れた地域の名店 紹介しちゃいます ～

TMO(株)豊島にぎわい創出機構（\*）が、巣鴨・大塚の隠れた名店やスポットを紹介する「ぶらり」創刊号を発刊した。本日から JR 巣鴨駅、大塚駅、豊島区観光情報センターで無料配布する。

最近豊島区の商店街が元気だ。おばあちゃんの原宿「巣鴨」、若者の街池袋に負けじと大人の魅力をアピールする大塚、ソメイヨシノ桜発祥地の駒込（旧染井村）、清楚なイメージを売りにする目白と、商店街の若手メンバーが中心になり地域の個性を活かした街の活性化に取り組んでいる。

今年 1 月、大塚駅南口の 3 つの商店街の若手有志による南大塚ネットワークが「大塚ものがたり」ブランドで日本酒、米の販売を開始した。巣鴨駅前商店街の若手の発案から「巣鴨人」ブランドで焼酎、ロゴ入り Tシャツを作り販売している。それらをバックアップする、豊島にぎわい創出機構が、大塚・巣鴨を気軽に散歩してもらおうと「お散歩マップ」に続いて、フリーペーパー「ぶらり」を創刊した。

「ぶらり」は、TMO推進委員会のメンバーである、大塚・巣鴨の商店街の若手が企画に携わった。在勤・在住の人をターゲットに、もっと地元を知ってもらおうと、地域を知り尽くしたメンバーが選りすぐった店を紹介している。大塚特集は「大人の隠れ家」がテーマ。おいしい日本酒を飲ませる店が多い大塚を「日本酒のまち」としてアピールする。寿司、焼き鳥、豆腐料理 etc の 13 店を厳選した。巣鴨特集は、「とげぬき地蔵周辺を歩く」をテーマに、食だけでなく人形館、工房、歩き疲れた足をいやすデトックスの店などを紹介している。将来的には「ぶらり」を季刊誌にしたい考え。

#### <ぶらり 創刊号>

サイズ B5版 両面表紙 フルカラー全 16 ページ、発行枚数 10,000 部無料配布  
紙面構成 巣鴨特集記事 7 ページ、大塚特集記事 7 ページ、見開きのお散歩マップ  
配付場所 JR 巣鴨駅・大塚駅、豊島区観光情報センター  
企画・発行 株式会社 豊島にぎわい創出機構

\* (株)豊島にぎわい創出機構は、巣鴨・大塚地区の中心市街地活性化を進めるために、平成 17 年 4 月 8 日創設した TMO（タウンマネジメント機関）（代表取締役社長 水島正彦豊島区副区長 東京都豊島区東池袋 1-20-15）



詳細：(株) 豊島にぎわい創出機構・生活産業課商工政策係